

### 教材のダウンロード期限について

毎週金曜日の朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ3週間以内に、教材をダウンロードして下さい。」

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

Instagram または Facebook をお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているのですが、メールが届かない方には、恐れ入りますが、どちらかをフォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀 Instagram [https://www.instagram.com/yuki\\_tsubaki2020/](https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/)

★椿由紀 Facebook 掲示板「ニュースで学ぶ真の英語」  
<https://www.facebook.com/groups/1893832927525144>

### この教材の使い方について

- (1) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット（削除）、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい（逆に難しいから英語でなく日本語にほしい）」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3～5文を選んでいきます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8 月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んだから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

### 教材執筆にあたって参考にした記事

<https://onesourcesandiego.com/should-students-help-clean-their-school-buildings/>

<https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/4fcadf437019c5d2eb396f84dac4d42c15f9bedd>

### オマケのドリル「大谷翔平さん、ドジャーズへ」

Q1 the Dodgers    Q2 six years    Q3 チームのために常にベストを尽くすこと

※大谷翔平選手のニュースは、今月第1週に取り上げたので、彼のチームがドジャーズに決まったニュースは今回は大々的に取り上げませんでした。大谷くんの大好きな小学生の生徒さんたち（小2～5くらい）を対象に、こちらの簡単なドリルを作りました。よろしければお使い下さい。

### 0. 小学低学年用 英語ニュース

生徒さんの対象年齢は、特に決まっていますが、目安として、下記の生徒さんを対象に作っています。

- 1ページ・・・小学3年生～英語を習いたての6年生くらいの生徒さん（普通の小学生教材が、ちょっと長くて難しそうな生徒さん）
- 2ページ・・・小学1～3 年生や園児さんで、アルファベットをすらすら読めないものの、ニュースや社会的な事柄に関心の高い生徒さん

**1ページ** ※小学生の子供達に、国内外の時事問題に触れてもらうことを第一の目的にしているので、フルセンテンス+正しい文法で答えなくとも正解で良いし、英語が難しければ日本語で回答しても良いと思います。

Q1 a year-end-cleaning                      Q2 janitors                      Q3 将来、役に立つ

Q4 子供が掃除をするべきだと思いますか？ 自分で考えて、できれば理由を書いて下さい。

★これがこのプリントの中で、最も大切な設問です。日本語で書いても構いません。大事なのは、自分の頭で考えて意見を出す、ということです。

★What tools do you use when you clean your classroom?・・・教室掃除の時に使う道具を書いて下さい。

★How often do you clean your room?・・・自分の部屋を掃除する、頻度を答えましょう。

## **2ページ**

clean, classroom, janitor, broom の4つの単語をなぞって、発音練習をしましょう。

### **1. 小学高学年用 英語ニュース**

※名前は「小学高学年用」とありますが、中学生、高校生、社会人の短い読み物教材としても、おすすめです。

(「中学生用教材」は、中2・中3を対象に作成しているため、少し文が長くて難しめです。)

## **1ページ**

Q1 To get ready for the coming new year.

Q2 Yes, I do. / No, I don't. / Yes, almost every day. などの形で答えましょう。

Q3 Once a week. / Twice a week. / Once a month. などの形で答えましょう。

自分の部屋がない人もいるかもしれませんが、自分の寝室について答えましょう。

Q4 No, they don't.

Q5 子供たちが教室を掃除すれば、それはプロの清掃員の仕事を奪うことになるから。

Q6 ●掃除をした後は、気持ちが良いから。(やりがいがあるから。)

●掃除の仕方を学ぶことは、将来のために役に立つから。

## **2ページ**

Q7 teamwork, respect

Q8 Because they have a lot of jobs. (Because they are busy every day. でも可)

Q9 生徒が掃除することに賛成か反対か、よく考えて、自分の意見を書いて下さい。(正解はありません)

★What tools do you use when you clean your classroom?

・・・教室を掃除する時に使う、掃除用具を書いて下さい。

(解答例) I use a broom, a dustpan, and a cleaning cloth. など。

### **指導の手引**

★「生徒が教室を掃除すべきか？」—私の塾の中学3年生(私立の偏差値の高い中高一貫校に通っています)が、このテーマで英語でディベートをしたそうです。おそらく、中高生のディベートや意見文で、よく取り上げられる課題だと思います。

★欧米出身の私の複数の友人達から「アニメや映画で、日本の小中学生が教室掃除をしている場面を見て、驚いた」という話を聞きました。欧米では、プロの清掃員さんの仕事を奪ってはいけなから、子供は掃除をしてはいけな、という考え方がスタンダードのようです。

★しかも、欧米には職業差別のようなものがあり、清掃員は「かなり社会的に地位の低い人の仕事」として見られがちです。お給料も低く、「学歴のない人でも出来る仕事」という目で、見られることが多いようです。日本でも同様の傾向があるかもしれませんが、欧米ではもっと顕著なように、個人的には思います。

★JICA のボランティアの方々がアフリカの小学校を訪問し、日本式の教育を行いました。当然、生徒が教室掃除をする習慣も紹介しましたが、これはアフリカ人の生徒さんや保護者様、現地の先生方に大変評判が良かったとのこと。（これは池上彰さんの本で読みましたが、本のタイトルを忘れてしまい、今、探しています）

※参考動画 エジプトの小学校でも、掃除を含め、日本式の教育が導入されているそうです。

<https://www.youtube.com/watch?v=FYIAeAcmkIM>

エジプトで“日本式教育”が人気 生徒が自ら掃除、日直や学級会も「子供に変化」

★コロナウィルスが大流行していた頃（2020～2022 年頃）、生徒が学校に来ることを禁止されていました。その期間、市町村によっては、先生が教室掃除を行っていたそうです。ただでさえ「ブラック」と言われる学校の先生方のお仕事。この上、掃除まで業務に加えられれば、大変、という意見は、非常に納得できるものだと思います。また、「今どき、ほうきとちりとりで掃除をする人なんていない。なぜ掃除機の使い方を教えないの?」という意見も、先生方から出ていると聞きます。

★私個人の意見を言うと、私はクラスの友達と協力して掃除をするのが、純粋に楽しかったし、自分の教室がきれいになると、気持ちが良くなりました。だから私は日本の子供たちが掃除をする習慣には賛成です。ただ、先生方のお仕事を増やすのは気の毒なので、先生は生徒さんたちの掃除を監督する程度で良いのかな・・・?とは思っています。

★自分が高校教師をしていた頃、高校生の生徒さんたちが掃除に熱心で感心しました。「生徒たちに掃除をさせるなら、まず担任の私が自ら、掃除を一生懸命やって、お手本を見せないと・・・!」と思って、ジャージを着て掃除にのぞむたびに、生徒たちが飛んできて、「やめてください! 先生のお洋服がよごれちゃいます! 先生は休んでいて下さい!」と、生徒さんたちに雑巾やホウキを奪い取られてしまい、高校教師時代、ほぼ掃除をさせてもらえませんでした。

高校生の生徒さんたちは、じゃんけんをして、勝った子がトイレの便器掃除をしていました。一番汚くて嫌がられそうな仕事を、じゃんけんで競って奪い合っている生徒さんたちを見て、「心のきれいな子達だな・・・」と感心しました。あの生徒さんたちは、学校が大好きだから、喜んで掃除をするのだろう・・・と、ジーンとしたことを思い出しました。

★以下、私が海外の友人に出したメールと、海外の私の友人が英語でくれた E メールを、許可をとって、ほぼそのまま載せます。

私のメール

When you were a child, did you and your classmates clean your classroom?

I'm now making a survey about school children's cleaning in the world.

In Japan, all the school children clean their classroom every day with brooms and sometimes they wipe the floors. They clean the windows and blackboards, too.

I've heard that only Japanese, Chinese and Korean school children do cleaning as a custom, but in other countries, they don't. What about your country?

In Japan, some teachers say, "We have too much job, why not stop cleaning and let professional janitors do all

the cleaning? At least, let's stop using brooms and use vacuum cleaners instead. In Japan, everything is old-fashioned, especially at schools."

As for me, cleaning classroom with my classmates was fun, and learning how to clean was useful for me.

Will you tell me the situation in your country? And your opinion?

(1) アメリカ人の英語教師(横浜の小学校で10年近く英語を教えています)

I think cleaning the school is good for the students for two main reasons. First, if the students know that they have to clean up their classroom, they are more likely to be careful not to make a mess. In America, even if the kids make a mess, they know somebody else will clean it for them. The Japanese way teaches kids to be responsible for themselves and their behavior. Second, Japanese students can feel pride in the school because they are involved in keeping it clean. If the school looks nice, it's because of their hard work. If the school looks messy, they know that it's their fault.

(2) 香港の小学校と、オーストラリアの中学・高校を卒業した香港人(弁護士をしています)

Kids don't clean classrooms or toilets or anything in HK or Australia. In fact, I think parents in HK would be angry if their kids were asked to do chores like that. At home, many HK families with full-time live-in helpers from the Philippines who do all the housework. Kids are not expected to do any chores. Many parents pay hefty school fees for kids to go to good private and international schools. The parents would be angry if they were paying so much school fees and their kids had to clean things at school 😂. All I can say is, it's a very different culture. As for Australia, definitely no expectation of kids cleaning anything at school either. That's what the school janitors are for.

(3) スイス人(スイスの小学校で、英語やドイツ語を教えています)

Ah yes, the school cleaning in Japan. It's always funny to watch it in Japanese movie, as it doesn't exist at all in Switzerland. I sometimes talk about it with Swiss students and they find it very strange.

I guess, in Switzerland, school is meant for school education only, and things like cleaning are meant to be taught by parents.

Personally, as you write, I think it to be a bit old fashioned (sorry for the words) to still clean with brooms, as I guess nobody does it anymore at home, or do some families?

I don't know any person in Switzerland that still cleans with a broom, as we all have hovers or even robotic-hovers meanwhile.

Also I guess, as we have currently a huge problem finding teachers, giving them additional jobs would be almost impossible.

But yeah, I actually never got good in window cleaning and still don't like it, so it may have helped to learn it at school XD

(4)台湾人の友人と、中国人の友人(2名)から、「中国では、生徒が掃除をします。自分が子供の頃もそうだったし、今も同じです。子供が教室掃除をする習慣は、世界共通だと思っていましたが、違うんですね!」という返事が帰ってきました。

同じアジアでも、日本と中国と台湾が掃除をするのに対し、香港は西洋式、というのが興味深いと思いました。